福井署は25日、薄暮時間帯の事故防止を呼びかける啓発動画の放映を福井市高柳１丁目の県道交差点に面したデジタルサイネージ（電子看板）で始めた。

デジタルサイネージを運営する保険代理店のサカシタ保険（越前市）と協力して企画。15秒の動画で「午後５時～午後７時　車と歩行者の死亡事故多発」「夕暮れ前に全車ライト・オン」といったメッセージを伝える。

薄暮の事故注意 動画啓発

福井署 デジタルサイネージで

薄暮時間帯の事故防止を呼びかける啓発動画＝25日、福井市高柳１丁目

県警によると過去５年間、日没が早まる10～12月に交通死亡事故者が多く、特に午後５～７時台に自動車と高齢歩行者との事故が多発している。

同署の黒瀬悠介交通第２課長は「信号待ちの間に多くのドライバーに見てもらい、薄暮時間帯の注意意識を高めてほしい」と話した。今後も両者は、デジタルサイネージを活用した啓発活動を展開するとしている。　（関萌里）

福井新聞

© 福井新聞社　無断複製・転載を禁じます